

RHM8B

BNC コネクタータイプ

取扱説明書

DIAMOND
ANTENNA

●外観図

このたびはダイヤモンドアンテナをお買い求めいただきましてありがとうございます。このアンテナはアマチュア無線用7~50MHz帯1/4λ短縮型アンテナです。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとも大切に保存してください。

注意

事故を未然に防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

- ①このアンテナはアマチュア無線用ポータブルトランシーバーに直接取り付けられた状態で使用していただくように設計されています。同軸ケーブルを使用して取り付けの場合、SWRが下がらないことがあります。異常ではありません。
- ②送信中にアンテナに触れると感電することがあります。絶対にアンテナに触れないでください。
- ③アンテナの取り付け、取り外しの際は、顔などに当たらないよう十分に注意してください。
- ④トランシーバーのコネクターとアンテナのコネクターが同じ種類であることを確認してください。
- ⑤機械的強度、防水などの問題によりこのアンテナの常設での使用はおやめください。また、車載用としても、ご使用になれません。

●特長

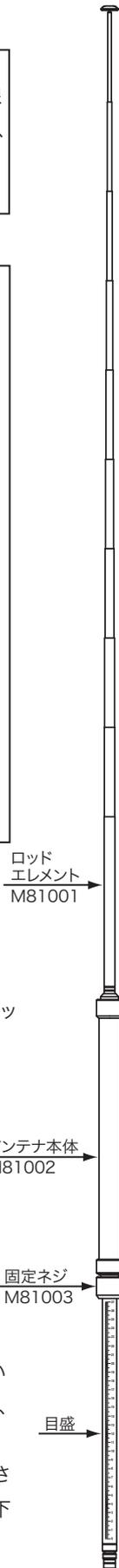
- ①RHM8Bは、一本のアンテナで7~50MHzまで広範囲にわたり周波数の変更が可能であるため、移動運用の際はこれ1本でOKです。
- ②周波数調整は、アンテナ本体コイル部の上下移動およびロッドエレメントの伸縮により簡単にできます。
- ③ロッドエレメントは脱着可能です。コンパクトになり移動運用時に便利です。

●使用方法

ロッドエレメントをアンテナ本体上部にネジ込んで固定してください。(ロッドエレメントは、縮めた状態です)

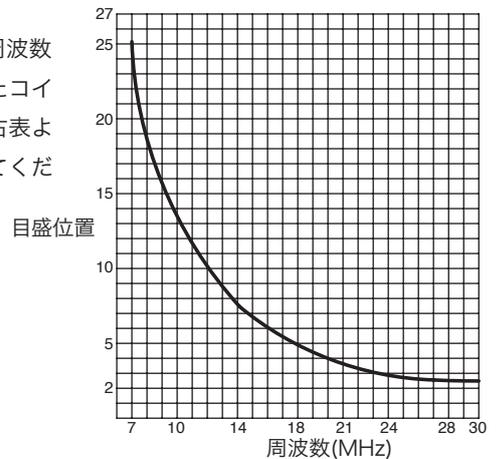
●使用上の注意点

- 1、本アンテナはBNCコネクター仕様のため、強度的に強いものではありません。また、より良好に通信をするため、垂直に取り付けてご使用ください。
- 2、ポータブル無線機に直接取り付けられた状態で、ご使用ください。同軸ケーブルを使用して取り付けられた場合は、SWRが下がらないことがあります。



●調整方法

1. 運用する周波数に対応したコイル位置を右表より確認してください。



2. 固定ネジを手で、1/2回転ほど回してゆるめてください。(ロッドエレメントは縮めた状態)
3. 目的の位置にアンテナ本体をスライドさせて移動し、固定ネジを手で締め付けて固定してください。そして上部のロッドエレメントを全て伸ばしてください。

注 プライヤー等の工具で、固定ネジを締め付けしないでください。破損の原因となります。

4. 実際に送信してSWRを測定します。同調周波数が目的より低い場合は、ロッドエレメントを少し短くするかアンテナ本体を少し下げて、調整してください。
5. 同調周波数が目的より高い場合は、アンテナ本体を少し上げて調整してください。

注 ポータブル無線機の持ち方、背負い方、置き方等によっては、アースや周囲の状態の変化によりSWRが下がらないことがあります。

●規格

周波数 : 7~50MHz帯
 耐入力 : 120W(SSB)
 インピーダンス : 50Ω
 全長 : 0.5~1.78m
 分割時全長 : 0.38m (本体のみ)
 重量 : 285g
 接栓 : BNC-P
 形式 : 1/4λ短縮型 (HF帯)、1/4λ (50MHz帯)

●送信空中線の型式

アマチュア局の免許申請書類の空中線型式には『単一型』または『垂直型』とお書きください。

■お買い上げいただいた製品は厳重なる品質管理のもとに生産されておりますが万一、運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■本アンテナの仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。 2011年11月 初版